

【研究課題名】

画像集積を加えた“Enhanced-JED”研究

【目的】

人工知能は最近非常に進化しており、人工知能を用いて現在よりも精度の高い診断が可能になる可能性があります。そこで当院で保管されている画像データを人工知能を用いて解析し、診断能力を検証するのが目的です。

【対象】

2017年1月1日から2017年12月31日までに当院で消化器内視鏡検査を行い、内視鏡画像の保管がされている方

【方法】

画像をコンピュータで解析を行い、医師の行った診断にどの程度迫れるかを検討します。今回は今後も継続される大規模な研究の基礎となる部分の検討を行います。

【プライバシーの保護】

データ収集の際には、患者さん個人を特定しうる情報（個人情報）はすべて除去し、個人が同定されないよう匿名化した上でデータ収集、解析を行ないます。この取組、研究の成果は学会や医学雑誌などで発表されることがありますが、その際にあなたのお名前や身元などが明らかになることはありません。

また、この取り組み・研究は各病院の倫理委員会の承認を得て、患者さんの権利が守られていることや医学の発展に役立つ情報が得られるであろうことが、複数の専門家により認められています。当研究に関してご質問がある方や、対象となる方でご自身のデータが研究に利用されることを拒否される場合は、お手数ですが下記医師に連絡・相談頂ますようお願いいたします。

◎問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 消化器病センター 研究責任医師 瀧沼 朗生
〒006-8555 札幌市手稲区前田1条12丁目1-40
TEL：011-681-8111 FAX：011-685-2967

統括主任研究者 京都第二赤十字病院 消化器内科副部長/医療情報室長 田中 聖人

【参加施設（予定）】

市立旭川病院/手稲溪仁会病院/弘前大学医学部附属病院/青森県立中央病院/仙台厚生病院/東京医科大学病院/慶應義塾大学病院/虎ノ門病院/北里大学病院/東京大学医学部附属病院/東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター/聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院/国立がん研究センター中央病院/東京医科歯科大学医学部附属病院/埼玉医科大学国際医療センター/東海大学医学部附属病院/山梨大学医学部附属病院/市立敦賀病院/金沢大学附属病院/金沢医科大学病院/愛知医科大学病院/静岡県立静岡がんセンター/大阪医科大学附属病院/京都大学医学部附属病院/岡山大学病院/広島大学病院/徳島大学病院/尾田胃腸内科・内科/久留米大学病院/大分大学医学部附属病院/佐賀大学医学部附属病院